

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所

2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年 8月22日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年 8月22日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【6号機非常用ディーゼル発電機(B)各設備の点検実施時期変更について】 6号機非常用ディーゼル発電機(B)の各設備については、過去の不具合や電源関係点検のずれ込みに伴い、点検長期計画に基づく点検期限を超えることから、妥当性確認を行なって、点検実施時期を変更する。 主な設備の変更は以下の通り。 非常用ディーゼル発電機(B)ピストンシリンダー:平成29年8月 → 平成29年11月 非常用ディーゼル発電機(B)に関わるその他の設備:平成29年8月 → 平成29年11月	G III